



純正スイッチで  
簡単切り替え

天候や路面状況に合わせて  
ライトカラーを  
瞬時に切り替え



RG  
**POWER LED FOG  
ツインカラー**  
RGH-P551/P552/P553  
価格：各1万7800円  
©辰巳屋興業 ■03-3696-0620  
<http://www.racinggear.co.jp/>

純正スイッチのオンオフ操作を繰り返すだけで、イエロー光とホワイト光の切り替えが行えるLEDフォグランプ。取り付けは純正バルブと交換するだけで、アイドリングストップ車やHV/ハイブリッド車、24V車にも対応。バルブタイプはH8/11/16、HB4、PSX26Wの3タイプ。

# ホワイト & イエロー カラーチェンジ MAX



ほとんどの車種に対応できる3種類のバルブタイプを用意。また別売のカプラーと変換端子を用意すれば、ほかのバルブタイプに変更することも可能なのだ。

ホワイトとイエロー発光のLEDチップは上下に配置されており、絶妙な配光特性を実現しているのだ。



配光特性も色で  
代わる妙技を披露

ひとつのライトバルブで2種類の発光色。LEDだからこそ実現が可能になったまさに妙技だが、単に2色のLEDチップを取り付けたわけではなく、商品化に当たっては乗り越えなくてはならない課題が山積している。ここに紹介する「RG POWER LED フォグバルブ(ツインカラー)」は、そんな様々な工夫が盛り込まれた、2色切り替えのフォグバルブなのだ。

まずひとつが色の切り替えをどうするかということ。わざわざ配線を引き直すのはかなり手間のかかる作業になってしまうが、こちらは純正フォグと入れ替えるだけでOK。純正スイッチのオンオフを繰り返すだけで切り替えが可能なのだ。また切り替えた状態はメモリーされており、エンジンを切った後もまた前回と同じホワイトかイエローに点灯してくれるのだ。

そしてもうひとつ注目したい点が、発光色による配光特性の違い。ホワイト光はヘッドランプでは照射しにくい手前部分をワイドに照らし出し、イエロー光に切り替えると光軸がわずかに上がって奥の方まで照らし出すように設計されているのだ。言葉にすると簡単だが、実際にはLEDチップの配置など、トライ&エラーの繰り返しで実現した賜物なのである。

ほかにもホワイト/イエローとも3000ルーメンの明るさや12/24V両対応設計、高い防水性能などセールズポイントでは幾多もあるが、まずは2色発光による使い勝手の良さを体験してもらいたい。

ホワイトとイエローの配光特性をチェック!



ホワイト光によるヘッドライトテストの測定結果と室内からの視認性をチェック。カットラインは少し下方で、左右ワイドに照らしていることが分かる。



こちらはイエロー光の測定結果と視認性チェック。少しハイビーム気味で遠くまで光が届いていることが分かる。雨天や切りなど悪天候時にはまさにフォグランプとしての機能を発揮してくれるのだ。